



平成27年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月5日
東・名

上場会社名 オーエスジー株式会社 上場取引所
コード番号 6136 URL <http://www.osg-ir.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 則男
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 園部 幸司 (TEL) 0533-82-1113
四半期報告書提出予定日 平成27年10月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年11月期第3四半期の連結業績(平成26年12月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第3四半期	83,824	12.5	16,680	31.0	16,631	32.4	9,941	40.5
26年11月期第3四半期	74,523	15.8	12,731	42.3	12,564	27.1	7,076	22.1

(注) 包括利益 27年11月期第3四半期 8,658百万円(△18.2%) 26年11月期第3四半期 10,589百万円(△35.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年11月期第3四半期	104.68	95.50
26年11月期第3四半期	74.53	67.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年11月期第3四半期	147,671	109,560	67.2
26年11月期	142,302	100,943	64.3

(参考) 自己資本 27年11月期第3四半期 99,164百万円 26年11月期 91,458百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年11月期	—	14.00	—	20.00	34.00
27年11月期	—	26.00	—	—	—
27年11月期(予想)	—	—	—	20.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年11月期の連結業績予想(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	112,800	11.6	21,500	23.5	21,600	22.9	12,800	28.1	134.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年11月期3Q	95,955,226株	26年11月期	95,955,226株
② 期末自己株式数	27年11月期3Q	908,557株	26年11月期	997,617株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年11月期3Q	94,974,717株	26年11月期3Q	94,959,509株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
・当社は四半期決算補足説明資料を作成しており、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(4) 販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国経済に対する減速懸念が強まったものの、引き続き緩やかな回復基調にて推移しました。米国は個人消費が引き続き拡大を維持し堅調に推移しました。欧州はイギリス、ドイツ、フランス等主要国での消費を中心に緩やかな回復傾向を維持しました。中国をはじめとするアジアの新興国は、以前の高い伸びと比べて鈍化したものの一定の成長を持続しました。一方、国内においては消費増税以降、消費の低迷は続いています。堅調な輸出需要に支えられ回復基調を持続しました。

当社グループにおいても、海外需要が総じて堅調に推移するとともに国内も回復傾向を維持し、主要ユーザーである自動車関連産業、航空機産業からの実需に加え流通在庫の動きも堅調に推移しました。このような状況のもと、当社グループは販売網や物流拠点の拡充を図るとともに、超硬製品の生産能力の増強に努めてきました。売上高は主力のタップ、超硬製品を中心に増加し、また海外売上高比率は為替変動による換算の影響もあり58.8%（前年同期は54.3%）と増加しました。営業利益は、タップ等の増産効果による日本セグメントでの改善、米国をはじめとする在外子会社での業績向上に加えて為替に起因する輸出採算性の向上や換算の影響もあり前年同期と比較して増加しました。

以上の結果、売上高は838億2千4百万円（前年同期比12.5%増）、営業利益は166億8千万円（前年同期比31.0%増）、経常利益は166億3千1百万円（前年同期比32.4%増）、四半期純利益は99億4千1百万円（前年同期比40.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金等が減少しましたが、商品及び製品、機械装置及び運搬具（純額）等が増加したことにより、前連結会計年度末（以下、「前期末」という）と比較して53億6千9百万円増加し、1,476億7千1百万円となりました。

一方、負債は未払法人税等の減少等により、前期末と比較して32億4千7百万円減少し、381億1千1百万円となりました。

また、純資産は利益剰余金等の増加により、前期末と比較して86億1千6百万円増加し、1,095億6千万円となりました。この結果、自己資本比率は67.2%（前期末は64.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年11月期の通期の連結業績予想については、平成27年7月9日発表の予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(連結子会社の事業年度に関する事項の変更)

連結財務情報のより適正な開示を図るため、第1四半期連結会計期間より、OSG USA, INC. 等15社については、決算期を11月30日に変更し、OSG Royco, S.A. de C.V. 等16社については、連結決算日である11月30日に仮決算を行い連結する方法に変更しております。

これらの連結子会社の決算期変更等に伴う2カ月間の損益については、利益剰余金の増減として調整しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,547	20,506
受取手形及び売掛金	21,628	20,788
有価証券	1	1
商品及び製品	16,046	18,931
仕掛品	4,874	5,598
原材料及び貯蔵品	5,800	5,928
その他	4,770	4,855
貸倒引当金	△209	△183
流動資産合計	75,459	76,425
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,819	16,535
機械装置及び運搬具(純額)	22,716	24,947
土地	13,578	14,580
その他(純額)	4,076	4,473
有形固定資産合計	56,190	60,536
無形固定資産		
のれん	192	637
その他	1,109	839
無形固定資産合計	1,302	1,477
投資その他の資産		
投資有価証券	6,399	6,274
その他	3,267	3,259
貸倒引当金	△317	△302
投資その他の資産合計	9,349	9,231
固定資産合計	66,842	71,245
資産合計	142,302	147,671
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,159	4,390
短期借入金	3,934	4,711
1年内返済予定の長期借入金	523	470
未払法人税等	3,751	2,654
賞与引当金	232	1,682
役員賞与引当金	449	512
その他	9,185	5,662
流動負債合計	22,236	20,084

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	15,000	14,850
長期借入金	551	923
役員退職慰労引当金	45	49
退職給付に係る負債	261	360
その他	3,263	1,843
固定負債合計	19,122	18,026
負債合計	41,358	38,111
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,404	10,404
資本剰余金	12,051	12,090
利益剰余金	66,837	73,143
自己株式	△1,209	△1,104
株主資本合計	88,084	94,534
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,044	2,278
為替換算調整勘定	1,328	2,352
その他の包括利益累計額合計	3,373	4,630
少数株主持分	9,485	10,395
純資産合計	100,943	109,560
負債純資産合計	142,302	147,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)
売上高	74,523	83,824
売上原価	43,245	46,164
売上総利益	31,278	37,660
販売費及び一般管理費	18,546	20,980
営業利益	12,731	16,680
営業外収益		
受取利息	134	189
受取配当金	64	99
為替差益	137	—
その他	504	609
営業外収益合計	841	897
営業外費用		
支払利息	205	94
売上割引	471	497
為替差損	—	96
その他	331	257
営業外費用合計	1,008	946
経常利益	12,564	16,631
特別損失		
会員権評価損	7	—
関係会社出資金評価損	95	—
関係会社整理損	31	—
特別損失合計	133	—
税金等調整前四半期純利益	12,430	16,631
法人税、住民税及び事業税	4,571	5,830
法人税等調整額	△290	△377
法人税等合計	4,280	5,452
少数株主損益調整前四半期純利益	8,149	11,178
少数株主利益	1,072	1,237
四半期純利益	7,076	9,941

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,149	11,178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18	229
為替換算調整勘定	2,455	△2,760
持分法適用会社に対する持分相当額	2	10
その他の包括利益合計	2,439	△2,520
四半期包括利益	10,589	8,658
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,865	7,885
少数株主に係る四半期包括利益	1,724	773

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第1四半期連結会計期間より、海外連結子会社全社の決算期を11月30日に変更した結果、期首の利益剰余金が844百万円増加しております。

また、第1四半期連結会計期間より、OSG BeLux S.A.等6社を重要性が増したこと及び従来持分法適用関連会社であったPRIMUS COATING, S.A. de C.V.の増資を引き受け子会社化したことにより連結の範囲に含めた結果、期首の利益剰余金が113百万円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年12月1日至平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	34,591	13,342	7,482	19,107	74,523	—	74,523
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,781	123	27	1,236	13,168	△13,168	—
計	46,372	13,465	7,509	20,344	87,692	△13,168	74,523
セグメント利益	6,739	1,387	897	3,871	12,895	△163	12,731

(注)1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年12月1日至平成27年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	35,242	16,513	8,369	23,698	83,824	—	83,824
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,654	182	23	1,743	16,603	△16,603	—
計	49,896	16,696	8,392	25,442	100,427	△16,603	83,824
セグメント利益	8,602	2,647	959	5,219	17,428	△748	16,680

(注)1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間より、「欧州」セグメントにおいて、WEXO Präzisionswerkzeuge GmbH等4社を重要性が増したため連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は529百万円であります。

(4) 販売の状況

(単位：百万円)

品 目 別		前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年12月1日 至 平成26年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年8月31日)
切削工具	ねじ切り工具	25,389	28,927
	ミーリングカッター	16,906	19,989
	その他切削工具	17,262	19,247
	計	59,558	68,165
転造工具		6,729	7,458
測定工具		1,027	1,158
その他	機械	3,032	2,837
	その他	4,175	4,204
	計	7,207	7,042
合 計		74,523	83,824